

第305回 京都歩こう会コース案内

リーダー 黒田 敬司
サブリーダー 多湖 幹男

日時:2021年10月22日(金)

集合: 阪急京都本線・高槻市駅10時受付終了

コース: 高槻城跡～芥川桜堤公園～今城塚古墳 ★

距離: 7.3km

行程: 阪急高槻市駅 ⇒ 高槻城跡 ⇒ 芥川沿い ⇒ 芥川桜堤公園(昼食) ⇒ 今城塚古墳 ⇒ 女瀬川沿い ⇒ JR摂津富田駅(解散)

0.9 2.8 1.3 2.3 (単位:km)

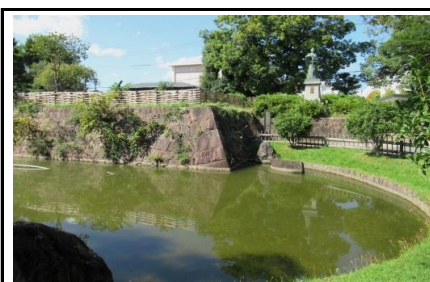
WC 簡易WC WC

【見どころ】

● **高槻城跡(入江城):**
室町時代入江氏の居城であったが織田信長に滅ぼされ、その後高山右近が城主となり本格的な城塞が築かれた。豊臣滅亡後は高槻藩の藩庁として用いられた。明治7年に廃城となり、東海道本線が敷設される際、石垣や木材などがその資材にあてられた。

● **芥川桜堤公園:**
門前橋のたもとの芥川沿いに整備された河川敷公園。春には堤防沿いに桜が咲き誇り、5月に開催される「こいのぼりフェス1000」では1000匹ものこいのぼりが空を泳ぎます。夏は川遊びも楽しむことが出来、1年を通じて市民に親しまれている公園となっている。

● **今城塚古墳(国の史跡):**
古墳時代後期の6世紀前半に築造された前方後円墳。三島野古墳群に属し、墳丘の長さ190m、二重の濠がめぐっており、内濠、外濠を含めた兆域は340m×350mの釣鐘状の区画を呈し、淀川流域では最大規模の墳墓となっている。
古墳の被葬者は、形状や埴輪等の年代的特徴、また「古事記」「日本書紀」「延期式」などの文献資料の検討から、6世紀のヤマト政権の大王墓と推定され、6世紀前半に没した継体天皇とするのが学界の定説となっている。しかし宮内庁は今城塚古墳の陵墓参考地指定について現在も難色を示している。



高槻城跡 再現の庭



芥川桜堤公園 川沿い



今城塚古墳 内濠

【次回第306回ご案内】

日時:2021年11月26日(第4金曜)

コース: 高雄～嵯峨を歩く 距離: 8.0 km

集合: 京都市バス・高雄バス停(8号系統)午前10時

【次回下見会のご案内】

日時:2021年11月12日(第2金曜)

コース: 洛南の古刹と天皇陵めぐり 距離: 7.0 km

集合: 京阪七条駅(大阪方面側)午前10時